

# 谷口まさのり

## 所沢市政レポート

2017年12月議会編

連絡先：〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話：04-2941-5111/FAX：04-2941-5112

メール：tani.eco@dream.ocn.ne.jp

FB、Twitter更新中!『谷口まさのり』で検索下さい!



子どもにツケを  
残さない!

### 12月議会の動き

- 狭山丘陵の『みどり』を守る！ 三ヶ島2丁目墓地問題、公有地化に向けて、一步前進！
- 教員の長時間勤務の是正を再び求める！（部活指導の長時間化をどうするか??）
- 選挙の期日前投票の改善を求める！ ■市内紅葉スポットコンテストの提案！（インバウンド施策）

### 【狭山丘陵の豊かな『みどり』を守る！】

2013年12月より、事業計画者(以下、計画者)が進めてきた、三ヶ島2丁目の墓地計画ですが、様々な経過を経て、昨年の10月末に計画者から所有地の公有地化に向けて所沢市と調整を図りたいとの返答があり、今回の12月議会で不動産鑑定料の約30万円が議決されました。

これまで、私の他にも多くの議員が一般質問等で、この問題を取り上げてきました。最終的な着地点が見えたとは言えませんが、今回、公有地化に向けて、一步を踏み出す重要なタイミングとなりました。

これまで、私、谷口まさのりは以下のように動いて参りました。



#### ①【2014年9月議会の一般質問で】

- 1) (当時の)市の墓地条例では、(狭山丘陵の)自然景観を守ることが不十分な為、**条例改正を提言。**(→その後、条例改正)
- 2) 過去の厚生省からの通達(H12年)を根拠に、『墓地開発を認めるか否かは市長に広範な行政裁量権があり、その権限を行使すべき』と市長に提言。



#### ②【2015年9月議会の建設環境委員会で】

墓地計画に対し、予定地の急斜面が崩落の危険性があるのでは?という観点から請願が出されました。

私は『**重大な懸念事項については専門家の意見を聞く機会を作るべきでは?**』と主張し、審議の結果、崩落の危険性を指摘する専門家(京都大学教授)、そして墓地計画者側の技術者の双方からの説明、質疑応答を行う機会を持つことが実現し、結論として、上記請願は**主旨採択**(請願の主旨については理解する)という結果となりました。

#### ③【2016年6月議会の一般質問で】

計画者の隣接した他者の土地で、造成段階での計画者側による『**違法伐採**』に対して、**厳しい指摘を行い**、仮にこのまま工事を進める場合は、**重大な懸念があることを主張し**、将来に禍根を残さないためにも、**市執行部に、法律・条例等に基づいて適切に対応することを求めました。**

やっぱり、狭山丘陵は自然な姿で保全したい...



(訪日外国人への秋の追加コンテンツの発掘として)

その他 市民応募者の市内紅葉スポットコンテスト企画を提案!

そして今回の12月議会の本会議において、最終的に不動産鑑定料の約30万円が議決されましたが、本会議前の12月7日の建設環境委員会では、今回の公有地化への動きを歓迎しつつ、私は意見として次の提言を行いました。

『今後、公有地化に向けた話しが、より進捗し、具体的な資金調達の検討に至った際には、できる限り税金の投入を最小限にする為、地元等の環境保全団体へ最大限の協力を求めながら、クラウドファンディング(不特定多数の方々へ呼びかけ、資金提供して頂くこと)や、ふるさと納税の手法で、全国レベルで広く情報発信を行い、同時に自然豊かな狭山丘陵の更なるブランド価値向上をも意図した資金調達を行うことを求めます。』

私、谷口まさのりは、本件の公有地に向けた動きについては今後も注視・対応して参ります!

【選挙の期日前投票の改善を求める!】



昨年10月に実施されました総選挙、今回は台風接近という特殊要因があったものの、投票日前日の土曜日、期日前投票所(市内には市役所を含めて計2か所ですが、同人口規模の川越市4か所、越谷市3か所)の異様な混雑ぶり(1時間超の待ち時間)が大きな課題として残りました。(私も土曜日に市役所で経験)

今回の12月議会で、私は現状での暫定的な改善策(①土曜については、現状8時30分からの投票開始時間の前倒し ②市役所の狭い展示ギャラリーだけではなく、1階ロビー全体の使用や8階の大会議室使用 ③案内ハガキへの『必要事項の記入』については、ところざわホットメールで入場前に全て記入する依頼を配信)を提言し、また、より多くの有権者の声を反映できるよう、投票率アップにつながる抜本的な対策としては、通勤通学、買い物のついでに寄れる場所(所沢駅の直ぐ近く等)への期日前投票所の追加設置を求めました。

『過労死レベル?』の教員の長時間勤務の是正を再び求める! 特に中学校教員の部活指導の長時間化の是正にどう対処するか?



『静岡市教育委員会が8月30日に【静岡市立中学校部活ガイドライン案】(指針)を作成し、その案の内容は、部活動は原則として、平日3日間、土・日で1日の1週間に4日間、ただし、土日に大会が入り、どうしても土日で休養日が取れない場合は、生徒の健康管理も考慮し、その分の休養日を月曜日以降のどこかで取るというものである。所沢市においても、(所沢市としての詳細内容を検討して、統一した)「ガイドライン」策定を検討すべきでは?』と提言致しました。担当部長は、現時点ではガイドライン策定は考えていないとの主旨の答弁でしたが、私は引き続き、この問題の是正に取り組んで参ります!



谷口まさのり 所沢タウンミーティング

- ◆日時: 2/24 (土) 15:20~16:45 (無料)
- ◆場所: 狭山ヶ丘コミュニティセンター 2F (先着18席)

『所沢市でこのような取組をしたら良いのでは?』あなたのアイデアをお聞かせいただく場です!

ミーティング後は別会場で会費制交流会も予定しております。お気軽にご参加ください。

谷口まさのり プロフィール

- ◆昭和40年 北海道生まれ(留萌市) 埼玉大学工学部 環境化学工学科卒業
- ◆環境や省エネ企業に15年間在籍・1997年の『地球温暖化防止 京都会議』に参加
- ◆2011年4月所沢市議選に初当選、現在2期目
- ◆趣味等: スポーツ(西武ライオンズファンクラブ会員)、カラオケ、カブトムシ採り、大のビール党、日課はメダカのエサやり ◆環境カウンセラー(環境省資格)/社会保険労務士(年金と雇用の関連資格)/認知症サポーター

『始発男』『始発の谷口』と呼ばれております。

駅では原則、始発前からレポートを配布しております。

